

御挨拶

国際交流推進室ニュース第5号をお届けします。グローバルCOEプログラムが今年3月で終了しました。このプログラムでは、大学院博士課程の国際化に取り組み、「国際ファイバー工学コース」を設けて、多くの優秀な留学生を博士課程に受け入れました。プログラムによる留学生への経済支援は打ち切りとなりますが、コースは今後も継続します。奨学金などの援助を確保し、優秀な留学生を受け入れていくことが今後の課題です。

文部科学省は大学の国際化、グローバル人材の育成に力を入れようとしています。留学生受入れ30万人計画と合わせて、最近停滞が目立つ日本人学生の留学経験者数を増加させるべく経済支援を行おうとしています。繊維学部では、TOEIC試験をベースとした独自の英語教育プログラムを展開しています。今後、日本人学生の国際化、留学希望者に対する支援に力を入れていくつもりです。

繊維学部では、これまで多くの留学生を迎え入れ、学士、修士、博士として送り出してきました。しかし、残念ながら、卒業、修了後は連絡が途絶えがちとなっています。本年、繊維学部キャンパスで学んだ留学生達と同窓会組織を作ることを計画中です。母校である繊維学部の活動状況を知ってもらい、海外で活躍する同窓生達との協力関係を築いていきます。

平成24年6月

信州大学繊維学部国際交流推進室

留学説明会を開催

今年度、上田キャンパスに入学、進学した留学生向けのガイダンスを実施しました。上田市役所、上田警察署から来賓をお招きし、留学生向けに役立つ情報を披露いただきました。

引き続きマルベリーホールにて歓迎交流会を盛大に行いました。

日中韓大学院生シンポジウム 10月に開催予定

大学院生に対し、外国の研究者との交流の場を設け、国際的に活躍できる人材を養成するため、日中韓大学院生シンポジウムを開催します。本シンポジウムは2012年10月8日から12日まで中国の蘇州大学で開催し、本学からは30名(修士課程19名、博士課程11名)の大学院生が参加します。参加学生は中国、韓国の学生とともにディスカッション、ポスター発表等を行う予定です。

なお、日本学生支援機構のショートビジット支援事業に採択され、参加学生には経済支援がなされます。



留学生向けガイダンスの様子



留学生歓迎交流会の様子

繊維学部留学生の動向

本年9月30日に秋期の学位授与式が開催され、3名の博士課程学生と2名の修士課程学生、1名の学部生を送り出しました。また、10月には、1名の博士課程学生と3名の研究生が入学しました。これで、11月現在の繊維学部キャンパス留学生の総数は76名となりました。

図 繊維学部への留学状況(課程と出身国)

(名)		(名)	
博士課程	25	中国	42
修士課程	18	韓国	7
学部	10	マレーシア	2
研究生	3	インド	2
計	56	計	56

国際交流推進室 室員紹介

- 下坂 誠(室長、生物機能科学課程)
- 平林公男(副室長、生物資源・環境科学課程)
- 金 翼水(副室長、機能機械学課程)
- 鮑 カ民(機能機械学課程)
- ハニウッド マイケル(感性工学課程)
- 平田雄一(応用化学課程)
- 金井博幸(先進繊維工学課程)
- 福長 博(材料化学工学課程)

編集後記

若葉と色とりどりの花が信濃路を彩る季節となりました。四季の移り変わりによって上田キャンパスは全く異なる景色を見せてくれます。きっと留学生は季節毎に違った顔を見せる上田キャンパスを心に焼き付けているものと思います。信州大学繊維学部留学した同窓生は、国や時代は違えど、学び舎の美しい景色を心に留めてくれているものと思います。

今後も多くの海外の方たちに四季折々の上田キャンパスの景色を心にとどめてもらいたいと思います。

(2012年水無月)

新しい交流協定の締結

昨年度第4号にご報告した以降、新規事例はありませんでした。しかし、韓国のソウル大学校 農業生命科学大学との間で、交流協定締結に合意。本年7月17日に繊維学部において調印式の予定です。これで合計50大学・機関に達することとなります。

本ニュースへの意見、要望などありましたら、国際交流推進室メールアドレス(fkokusai@shinshu-u.ac.jp)へお寄せください。

◆ 国際交流推進室ホームページ ◆
<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/textiles/>

信州大学繊維学部 学術交流協定校・機関一覧「ファイバー工学国際ネットワーク」

EUROPE

- マンチェスター大学(英)
- ◆ テンケトル繊維研究所(独)
- ◆ マンハイム工科大学(独)
- ◆ ドレスデン工科大学(独)
- ◆ アーヘン工科大学(独)
- ◆ フランス国立繊維工芸工業高等学院 ENSAIT(仏)
- ◆ オート・アルガス大学南アルガス国立高等理工学院学院ENSISA(仏)
- ◆ リオン繊維化学技術院 ITECH(仏)
- ◆ スイス連邦工科大学ローザンヌ校 EPFL(瑞)
- ◆ ミラノ工科大学(伊)
- ◆ ウィーン天然資源大学(BOKU)(奥)
- ◆ マリホル大学(スロベニア)
- ◆ リハレツ工科大学(チェコ)

ASIA

- 信州大学
- ◆ 香港理工大学(中国)
- 中国
 - ◆ 蘇州大学
 - ◆ 東華大学
 - ◆ 西南大学
 - ◆ 浙江理工大学
 - ◆ 天津工業大学
 - ◆ 浙江大学
 - ◆ 重慶師範大学
- 台湾
 - ◆ 逢甲大学
 - ◆ 台湾紡織産業総合研究所
- ◆ ティン大学(豪)
- タイ
 - ◆ カセート大学
 - ◆ チュロンコン大学
 - ◆ 泰日工業大学
 - ◆ 外国農業研究開発庁
- ◆ インド工科大学(印)
- ◆ ウダヤナ大学(インドネシア)
- ◆ モンゴル科学技術大学(モンゴル)

U.S.A

- カナダ
 - ◆ CTT(カナダケベック州のクラスタ)
- ノースカロライナ州立大学(米)
- ◆ フィラデルフィア大学(米)

韓国

- ◆ 漢陽大学校
- ◆ 嶺南大学校
- ◆ 建国大学校
- ◆ 崇實大学校
- ◆ 全北大学校
- ◆ 忠南大学校
- ◆ 慶北大学校
- ◆ 檀国大学校
- ◆ 韓国生産技術研究所
- ◆ 繊維開発研究院
- ◆ 韓国染色工業技術研究所
- ◆ (株)コーロン
- ◆ (株)麗星技術院
- ◆ サムスン電機(株)
- ◆ (株) TOPTEC

国(地域)別協定校・機関数
イギリス:1 ドイツ:4 フランス:3 スイス:1 イタリア:1
オーストリア:1 スロベニア:1 チェコ:1
中国:8 韓国:15 台湾:2 タイ:4 インドネシア:1 モンゴル:1
インド:1
アメリカ:2 カナダ:1 オーストラリア:1

交 渉 中
◆ 国立シンガポール大学(新)
◆ バングラデシュ繊維大学

● 繊維系四大学間研究協力機構(グローバルセンター設置)

ファイバー工学国際ネットワーク